

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月09日

計画の名称	海津市における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	海津市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	846	A	720	B	0	C	126	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	14.89	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2末	中間目標値 R5	最終目標値 R8
1	汚水処理人口普及率を92.8%(R2末)から95.1%(R8)に増加させる。 汚水処理人口普及率 汚水処理施設（下水道、農業集落排水、合併浄化槽）を利用できる人口（人） / 総人口（人）	93%	94%	95%
2	下水道水洗化率を66.3%(R2末)から71.8%(R8)に増加させる。 下水道水洗化率 下水道接続人口（人） / 下水道を利用できる人口（人）	66%	69%	72%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	油島地区面整備(未普及解消)	管渠新設(75~150)開削 ・推進工法、圧送管 L=2.0km	海津市						269	-		
	A07-002	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠(汚水)	新設	五町地区面整備(未普及解消)	管渠新設(75~150)開削 ・推進工法、圧送管 L=3.0km	海津市						451	-		
												小計						720		
												合計							720	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	海津市	直接	海津市	-	新設	下水道接続促進事業	下水道接続費補助 N=279件	海津市						126	-	
		早期の下水道接続と水洗化率の向上																	
											小計						126		
											合計						126		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	37				
計画別流用増 減額 (b)	10				
交付額 (c=a+b)	47				
前年度からの繰越額 (d)	16				
支払済額 (e)	63				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					